

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和7年2月3日(2025.2.3)

【公開番号】特開2024-149580(P2024-149580A)
【公開日】令和6年10月18日(2024.10.18)
【年通号数】公開公報(特許)2024-195
【出願番号】特願2024-124133(P2024-124133)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月24日(2025.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技が実行されることにより所定事象が発生した場合にそれに対応する遊技の履歴情報を履歴記憶手段に記憶させるための履歴記憶処理を実行する履歴記憶実行手段と、

前記履歴記憶手段に記憶されている前記履歴情報を利用して遊技の結果に対応する態様情報を導出するための所定導出処理を実行する情報導出手段と、

当該情報導出手段により導出された前記態様情報に対応する表示が行われるように情報表示手段を表示制御する態様情報表示制御手段と、

所定状況の場合に遊技のための所定処理の実行が規制される規制状況とする手段と、

30

遊技者の有利度に対応する設定値を設定する設定手段と、

前記設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況となるようにする状況発生手段と、

を備え、

前記態様情報表示制御手段は、特定事象が発生したことに基づいて、前記情報表示手段を特定事象対応状態に変化させる特定事象対応手段を備え、

前記履歴記憶実行手段は、前記規制状況であっても前記履歴記憶処理を実行するための手段を備え、

前記情報導出手段は、前記規制状況であっても前記所定導出処理を実行するための手段を備え、

40

本遊技機は、各種処理を実行する制御手段を備え、

前記制御手段は、

プログラム記憶手段における所定アドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、

前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、

を備え、

本遊技機は、

前記領域内処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一

50

方、前記領域外処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である領域内対応記憶領域と、
前記領域外処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記領域内処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である領域外対応記憶領域と、
を備え、
前記領域内処理実行手段は、使用対象として設定されている前記設定値を目視確認可能とするための処理を、動作電力の供給開始時の処理が終了して遊技が開始可能となった状況において前記領域内処理として実行可能である手段を備えていることを特徴とする遊技機

10

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記課題を解決すべく請求項１記載の発明は、遊技が実行されることにより所定事象が発生した場合にそれに対応する遊技の履歴情報を履歴記憶手段に記憶させるための履歴記憶処理を実行する履歴記憶実行手段と、

前記履歴記憶手段に記憶されている前記履歴情報を利用して遊技の結果に対応する態様情報を導出するための所定導出処理を実行する情報導出手段と、

20

当該情報導出手段により導出された前記態様情報に対応する表示が行われるように情報表示手段を表示制御する態様情報表示制御手段と、

所定状況の場合に遊技のための所定処理の実行が規制される規制状況とする手段と、

遊技者の有利度に対応する設定値を設定する設定手段と、

前記設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況となるようにする状況発生手段と、

を備え、

前記態様情報表示制御手段は、特定事象が発生したことに基づいて、前記情報表示手段を特定事象対応状態に変化させる特定事象対応手段を備え、

30

前記履歴記憶実行手段は、前記規制状況であっても前記履歴記憶処理を実行するための手段を備え、

前記情報導出手段は、前記規制状況であっても前記所定導出処理を実行するための手段を備え、

本遊技機は、各種処理を実行する制御手段を備え、

前記制御手段は、

プログラム記憶手段における所定アドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、

前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、

40

を備え、

本遊技機は、

前記領域内処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記領域外処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である領域内対応記憶領域と、

前記領域外処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記領域内処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である領域外対応記憶領域と、

を備え、

50

前記領域内処理実行手段は、使用対象として設定されている前記設定値を目視確認可能とするための処理を、動作電力の供給開始時の処理が終了して遊技が開始可能となった状況において前記領域内処理として実行可能である手段を備えていることを特徴とする。

10

20

30

40

50